



## 幼稚園の園舎の新築工事ならびに

### 認定こども園への移行(予定)についてのお知らせ

学校法人 紅葉学園 パドマ幼稚園  
理事長・園長 川崎 泰泉

日頃より幼稚園の運営、並びに教育活動に御理解と御協力を賜り、心より感謝を申し上げます。

さて、パドマ幼稚園は今年で創立64年目を迎え、長い年月の中、これまで5786名あまりの園児たちがパドマ幼稚園を巣立っていきました。沢山の思い出と歴史のある園舎ではありますが、近年、予想もしていなかったような自然災害や異常気象が増加し、それらに対する備えの重要性に関心が高まっている中、建物の老朽化が進んでおり、様々な面で手を加えなければならない状況が生じております。

また、日々、新しく進化していく世の中で、心身共に力強く生き抜くことができる子どもたちを育む保育環境、安心して安全、地球環境への思いやりを感じることでできる保育施設、そして地域に開けた幼稚園であることが必要であると考えております。

それらの懸念事項を審念熟慮し、この度、令和5年12月から令和6年12月まで(予定)幼稚園の新築工事を行う運びとなりました。

尚、今後の塩竈市の保育施設整備・保育事業の方向性を見据え、地域に根差した幼稚園の役割として、待機児童の解消、共働き家庭の増加の観点から乳児保育の受け入れの幅を増やすべく、県や市と協議を重ねてきたところであります。

現在、令和7年度からの開園を目標に幼保連携型の認定こども園へ移行する準備を進めている状況です。

工事期間中は、仮園舎での生活になりますが、保護者の皆様、園児の皆さんに、安心して、楽しく幼稚園に通っていただけるように力を尽くしてまいります。

幼稚園の新築工事、ならびに、認定こども園への移行につきましては、保護者の皆様の御理解と御協力なくして進められるものではありません。何卒御理解と御協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



## 【パドマ幼稚園について】

パドマとは？ 泥の沼で美しい大輪の花を咲かせる、「赤いハスの花」という意味です。

泥の中でまっすぐに伸び、美しい花を咲かせるハスの花のように、

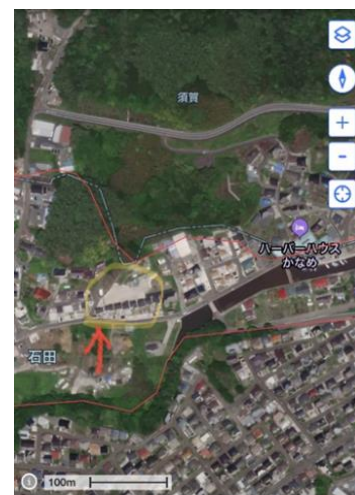
「現代社会を強くたくましく生き、

自分らしい色の花を咲かせる人になって欲しい。」という願いが込められています。



## 【仮園舎について】

令和5年12月～令和6年12月までは、  
仮園舎での生活になります。



(徒歩通園の方の登園方法について)

・徒歩通園予定の方は、幼稚園付近に設けたバス停から、無料でバスを利用する事ができます。ルートや時間につきましては、来年度のバスコースが決まり次第お知らせいたします。

※自宅の近くにバス停留所があって、そこから乗りたい場合は月料金をいただきます。

※写真は仮園舎の建設予定地となります。

【住所】塩釜市石田字64-1

## 【新園舎について】

### 新園舎コンセプト「からだも ころも そだつ園舎」

子どもたちがやりたいことを自分で見つけ、自分で選び、友だちと夢中になって遊ぶ。

主体的な遊びの中で、対話が生まれ、考える力が生まれ、感性が育まれる。同時に体幹を鍛え、自然と体を動かしたくなる、そんな環境づくりを目指しています。

新しい園舎には、レストランのような調理室があり、“作ってくれる人・過程が見える”造りになっています。“園庭を広く見渡せるランチスペース、テラス”、“セミバイキング式”、“自分たちで作った野菜を収穫し、調理する”など、楽しく・おいしく食べる仕組みがたくさん。

食材は、国内産や地元塩釜で採れたもの、生の野菜を使用するなど、安心安全なものを使用します。「食べることは、生きること。」食育活動にも力を入れていきます。

令和7年度より、幼保連携型 認定こども園「パドマこども園」として生まれ変わります。

新築工事により、未満児保育室、調理室、子育て支援室などが新設されます。

(工期) 令和5年12月～令和6年12月 (予定)

